

吉岡機工株式会社 会社案内



吉岡機工株式会社

1,会社概要

会社名 吉岡機工株式会社

住 所 広島市中区榎町6-7

創 業 1941年8月1日

資本金 3000万円

売上高 21億円(2022年3月度)13億円(2021年3月度)、16億円(2020年3月)

代 表 吉岡 伸浩

従業員数 役員3名、従業員22名

業 態 機械工具の販売、調達代行、輸出代行

拠 点 国内(広島・山口) 海外(タイ)

子会社、関連会社等 株式会社レイモンド(広島)、株式会社利工堂(東京)、株式会社肥後屋(神奈川)
株式会社富士屋(長崎)、YTF Thailand Co.LTD(タイ)



2,主要取引先(敬称略)

マツダ株式会社

三菱重エコンプレッサ株式会社

トーヨーエイテック株式会社

三菱重工交通機器エンジニアリング株式会社

株式会社日本製鋼所広島製作所

株式会社関東マツダ

ヒラタ精機株式会社

株式会社北関東マツダ

株式会社ヒロテック

コベルコ建機株式会社

デルタ工業株式会社

株式会社トーワテクノ

株式会社キーレックス

他

田中電機工業株式会社

<海外仕向け地>

タイ ・ マレーシア ・ ベトナム ・ ロシア

マツダエース株式会社

メキシコ ・ アメリカ

カウテックスジャパン株式会社

3,グループ会社概要

会社名 株式会社レイモンド

住 所 広島市西区観音本町1-13-3

創 業 1939年7月

会社設立 1972年7月22日

資本金 1000万円

売上高 1.6億円(2022年6月度)

代 表 吉岡 伸浩

従業員数 役員1名3名

業 態 電材の販売

拠 点 国内(広島)

主要販売先 ジーエムシステム、ヤシマコントロールシステムズ、昭電

主要仕入先 宮地弘商事(三菱電機)、日東工業、富士電機テクニカ

3,グループ会社概要

会社名 株式会社利工堂

住 所 東京都東大和市南街1-11-14

創 業 1945年11月2日

会社設立 1961年3月28日

資本金 1000万円

売上高 51百万円(2022年2月度)

代 表 吉岡 泰弘

従業員数 役員1名3名

業 態 機械工具の販売

主要販売先 山崎製パン、内山電機工業、日章テック

主要仕入先 ジーネット、NaiTO、落合

3,グループ会社概要

会社名 株式会社肥後屋

住 所 神奈川県川崎市川崎区浜町2丁目20-4

創 業 1930年10月

会社設立 1980年1月8日

資本金 1000万円

売上高 1.9億万円(2021年12月度)

代 表 吉岡 伸浩

従業員数 役員2名、パート5名

業 態 機械工具の販売

主要販売先 川崎市、東亜石油、浅井

主要仕入先 トラスコ中山、櫻井、岡部バルブ工業

3,グループ会社概要

会社名 株式会社富士屋

住 所 長崎県佐世保市相浦町32-8

創 業 1954年1月

会社設立 2002年11月

資本金 1800万円

売上高 2.4億万円(2022年2月度)

代 表 吉岡 伸浩

従業員数 役員2名、従業員6名

業 態 建材・機械工具・電材の販売

主要販売先 アリアケジャパン、赤木コーセイ、塚原設備

主要仕入先 山善、トラスコ中山、大石ゴム

4,グループ全体の理念と心の羅針盤

経営理念

- 1、地域密着型の専門商社として、機械工具の販売を通じてモノづくりの発展に寄与し、技術革新の一助となること。
- 2、同業の中で抜きん出た経済的なゆとりをもち、従業員の生活レベルも他社から憧れたものであること。
- 3、事に当たり誠実であること、人・仕事に対して慈しみをもち接することができる社会人であること。

4,グループ全体の理念と心の羅針盤

10の心得(チャンピオンのハートを持つこと)

1、努力をおしまないこと・・・努力の多くは狙った形にならないことは多いが、努力を惜しんで成果が出ることは起こらないし、その努力が出来たという事は自信になります

2、簡単に諦めないこと・・・自分が諦めた時は、他者の勝利が決まる瞬間であり、世の中の多くの偉業は、自分は出来ないことを否定することから始まる

3、勝手な思いこみで判断をしないこと・・・事実に基づいて判断する、必ず一次情報を集める、一面的ではない可能な限り多くの複合的な情報から考える。ただし100%の情報には手に入らないことは覚悟して、条件によっては60%の情報で判断しないといけないこともあることは理解すること

4、仕事を好きでやること、努力は夢中に叶わない・・・日本で仕事をするのであれば生きるために仕事をするのは虚しいです。せつかく選んだこの仕事ですから、好きになって欲しい。やりがいと言葉に出来るようになりたいし、人の喜びを自分のものとしてできるように

5、人がやる意味と覚悟をもつこと・・・数値の判断だけで良ければ機械が判断をすればよくなりますが、人は理屈通りではありません。だから人が判断をする意味が生まれてきます。本当に人が時間をかけてやるべきことなのかも含めて、判断することを恐れずに踏み出しましょう。

6、時間に対しての強い意識をもつこと・・・全ての人に平等に与えられているものが1日24時間という事実です。それを意味あるものにするのかどうかも自分次第です。必ず物事には時限をつけて、予定より早いペースでやっていきましょう。時間ギリギリ使って100%を目指すより、予定より随分と早い60%の方が最終的にもっと遠くまで行けるようになることが圧倒的に多いです

4,グループ全体の理念と心の羅針盤

10の心得

7、利他の心・・・常に自分以外を中心に置いて物事を考えましょう。自分以外の人喜んでもらうことに中心に置いて、その中で自分ができることはなにか？を考えていきます。自分を中心に置きすぎると見返りばかり求めるようになります。そうすると人から見れば我がままに見えたり、自分勝手に残念ながら見えることが増えてしまい、困った時に人が助けられなくなります。自分の仕事をより良いものにするためには利他の心です

8、柔軟性・・・こうやろうと思っていたことが外的環境・内的環境の影響を受けることは毎日あります。その時に元々のやりかたに固執はしないこと。やり方は手段であり目的ではありません。環境変化に合わせて常に優先順位の入替えをして、仕事を依頼してきた人にとって何が最善なのかを考えて行動していくことです。

9、感情のコントロール・・・本当のチャンピオンは環境の変化でネガティブに大きな左右をされることはありません。ネガティブな感情はネガティブな行動と結果を自然と生み出します。嬉しいときは素直に喜ぶことは良いのですが、調子が悪いとき、自分の周りがあまり良くない環境であっても、感情をコントロールし、自分が取り組むべきことに集中する。どうしても難しい時は人のいない所で大声で叫んだり、一旦スイッチを切ってリラックスしたりして、身の周りの人に気を使わせない方法で気分を入れ替えましょう。一度それが出来れば切り替えましょう。どんなに最悪な一日でもマイナスな感情に引っ張られ過ぎることなく、自分の持っている思いつく限りの最高のパフォーマンスをするためにベストを尽くすのが我々の目指す姿です。

10、自主性・・・自分のキャリア、自分の人生は常に自分で決めるもので、自分で勝ち取るものです。自分の人生に責任を持てるのは自分だけです。そのために一番大事な自分はこうなりたい！という強い思いです。外野の声に左右されずに自分はこうなりたいを常に磨いてピカピカにしましょう